進路だより

２０２０年6月　３日　№.6

第１回　進路希望調査　提出

「第１回　進路希望調査」を行いました。今の段階で考えている進路先を具体的に書いてくれた人もいましたが、まだまだこれから考えていくという人も多かったようです。また、今年のこの状況の中で、「進路関係で心配なことや不安に感じていること」も多いことがよくわかりました。今回から「進路だより」で少しずつ答えていきたいと思います。

その前に・・・

「進路関係書類」締切日厳守で！

今回の「第１回進路希望調査」について、締切日は「6月１日」でした。6月１日が登校日でなかった人もいたのでわかりにくかったなと反省していますが、それにしても、6月２日になっても提出してくれない人が少なからずいたことはとても残念です。日頃の宿題などの提出日も守ってほしいものですが、「進路関係の書類」については特に締切日をしっかり守ってください。例えば、皆さんは高校受験に際して、受験を申し込む書類を各高校に提出します。（これを「出願」といいます。）「書類がそろっていないからもう１日待ってください。」「振り込みを忘れました。（笑ってごまかす）」などということは通用しません。中学校の中ではごまかしてきた（？）、スルーしてきた（？）ことも、外の社会では許されないことも多いのです。提出日を守ることを心掛けてください。もし、忘れていたという人は、最低限、担任の先生に忘れたことを報告し、どうするのか（例えば、放課後持ってくる、次の日必ず持ってくるなどなど）を自分から伝えることをしてください。

それでは質問に答えていきたいと思います。

Q、今の自分の力がどのくらいで、行きたい高校に合格できるのか。

３年生としての学校生活が始まり、自分がいける高校はあるのか、行きたい高校に合格できるのかなど、不安に思っている人は多いです。ただ、この不安を少しでも解消するためには、当たり前ですが「努力」するしかありません。自分自身の努力の積み重ねによって自信をつけていくしかないと思います。今日の努力が、入試

本番の自信につながります。また、自分の今の実力を知るためには、外部の模擬テストを受けるのも一つの方法です。今年はこの「コロナ状況」の中で、会場開催の模擬試験だけではなく、家で受験することができる模擬試験も開催されています。うまく利用することで、試験に慣れることもできるし、現時点での自分の実力や苦手な分野なども知ることができます。

「今からでも間に合いますか？」という心配も多いようです。しかし、「間に合わない」ということは、絶対にありません。3 年生になって、気持ちを入れ替えて、学習にしっかり取り組んで、ぐんぐん伸びていった先輩もたくさんいます。目標をもって「努力」を積み重ねていきましょう。

Q、オープンスクールは開催されるのか？行きたい高校が見つかるか？

少し前の「進路だより」でも書きましたが、自分の進路を探すためにとても重要なのが「オープンスクール」「体験入学」などの催しに参加することです。しかし、今年は例年と同じように行われるのか、未定の高校も多いです。実際に、受験生にとっては恒例の、夏休みに行われる「公立高校進学フェア（大阪府のすべての公立高校が一堂に会する説明会)」は、今年度の中止が決定しました。同じく、「大阪私立学校展（大阪府のすべての私立高校が一堂に会する説明会)」は、実施の延期が決まりました。（延期の日程は未定です。）また、例年たくさんの中 3 生が訪問する高校の文化祭の開催も未定であり、開催されても中学生に開放されるかどうかは難しいかもしれません。しかし、私立高校の中にはすでに 6 月から「オープンスクール」を三密を回避して実施するところも出てきています。（すでにいくつかプリントを配布しています。ご家庭にも届いていますか？）公立高校についても、2 学期を中心にして開催されることが予想されます。例年とは少し違う形かもしれませんが、そんな中だからこそ、情報をしっかり集めて積極的に参加してください。「進路だより」では、公立高校の催しを中心に紹介していきたいと思います。また、中学校を通しての申し込みについては、なるべく案内しますので、期日を守って申し込んでください。中学校を通しての申し込み以外の分については、各家庭から「はがき」「ＦＡＸ」「インターネット」などそれぞれの指示に従って申し込んでください。「ＦＡＸ」「インターネット」などの環境が十分に整っていない場合や、ご質問がありましたら、気軽に　田中　まで声をかけてください。

今すべきこと⇒通常登校のリズムを作ること。

⇒1･2 年の範囲の復習を少しずつ。